



第5回堺市議会 議会報告会



議会報告会

平成27年10月25日(日)

第5回堺市議会 議会報告会

本日は、議会報告会にご参加いただきありがとうございます。
うございます。

次の資料がお手元にあるかご確認ください。

- ①議会報告会にご参加の皆さまへ（お願い）
- ②第5回堺市議会 議会報告会の報告資料
- ③第5回堺市議会 議会報告会 出席議員等名簿
- ④第5回堺市議会 議会報告会参加者アンケート



第5回堺市議会 議会報告会



議会報告会

平成27年10月25日(日)

本日の進行スケジュール

	時間	内容
第1部 議会報告	約20分	①平成26年度決算関係議案の審議概要の報告 ②8月定例会上程議案の審議結果の報告
第2部 議員との 懇談	約90分	常任委員会単位のテーブル (25分程度×2テーブル)で、 テーマに沿って、市民の皆さまと議員との 間で意見交換

第1部 議会報告

第1部 議会報告

8月定例会での審議概要

① 平成26年度決算議案の審議

普通会計 決算

○決算総額及び決算収支

(単位:億円)

年度	歳入総額	歳出総額	差引	実質収支	単年度収支
26	3, 530. 8	3, 502. 4	28. 4	17. 4	1. 5
25	3, 403. 4	3, 373. 7	29. 7	15. 9	0. 5

- ・実質収支は35年連続の黒字
- ・単年度収支も黒字
- ・歳出一増加(生活保護費などの扶助費、橋りょうの耐震化など普通建設事業費の増加など)
- ・歳入一増加(市税は、企業収益の改善による法人市民税の増加など)
- ・各特別会計、企業会計も実質収支・資金収支が黒字

健全化判断比率

○健全化判断比率の推移

(単位:%)

	早期健全化基準	H25	H26
実質赤字比率	11.25	—	—
連結実質赤字比率	16.25	—	—
実質公債費比率	25.0	5.2	5.4
将来負担比率	400.0	27.6	21.9

- ・全会計黒字のため、実質赤字比率、連結実質赤字比率は算定せず
- ・実質公債費比率、将来負担比率とも、国の早期健全化基準を大幅にクリア

⇒財政の健全性が確保され、政令指定都市でもトップクラスの水準を維持している。

議員からの主な意見(平成26年度決算議案について)

人口誘導や産業振興、交流人口の増加など税源涵養に資する施策を積極的に推進するとともに、安定的かつ強固な財政基盤を構築し、将来にわたり市民に質の高い行政サービスを提供できるよう全力で取り組む必要がある。

生産年齢人口が減少し、行政サービスの需要の拡大やその財源となる税収の減少が懸念される中、いかに歳出を抑え、また歳入を確保することで、財政を安定させるかが大きな課題である。

決 算 議 案 10 件 を 可 決 及 び 認 定

市政運営では、市民要望を反映しているものの、本来もっと強化すべきであるものや同意できないことを含んでいる。しかし、学校普通教室へのエアコンの設置、国民健康保険料の連続の引き下げ、妊婦健康診査の公費負担額の引き上げなど市民が長年要望してきた施策が前進しており、こうした点を評価する。

8月定例会での審議概要

- ① 平成26年度決算議案の審議
- ② 市長提出議案の主な審議

議案第106号「堺市民芸術文化ホール条例」①

外観イメージ



大ホールイメージ



【堺市民芸術文化ホール】((仮称)堺市民芸術文化ホール運営管理方針より)

- ・市民会館の後継施設であり、本市の文化施策の中核を担う施設として、平成30年秋の開館をめざす。
- ・2000席の大ホールなどを有する芸術文化の創造・交流・発信の拠点施設として、年間約47万8,000人の来場を見込む。
- ・建設費などの初期投資による経済波及効果額 約230億8500万円
- ・施設運営や来場者消費などによる年間の経済波及効果額 約23億9200万円

議案第106号「堺市民芸術文化ホール条例」 ②

～議会での本条例の論点～

- 条例案では、当ホールの管理運営を本市が出資する法人から指定するとしている。

(理由)

- ・劇場、音楽堂等の活性化に関する法律やその指針、「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」の趣旨を踏まえ、公共ホールの使命を果たすことが重要である。堺市文化振興財団は、本市の文化振興の推進母体として設立されて以来、これまで市内文化団体や教育機関などと連携して普及啓発事業などを展開してきた実績があり、指定管理者となることで、市と一体となって、公共ホールとしての使命を果たしつつ、実施する事業の質を担保し、採算性と公益性のバランスをとった運営が可能となるため。
- ・中枢文化施設として、長期の企画・準備期間を要する優れた舞台芸術や多彩な公演を開催するためには、安定した運営を担保することが必要であり、また、専門人材の確保・育成についても長期的な視点が必要であるため。
- ・長期安定した運営によってもたらされる事業の企画・立案・実施や広報・営業等のノウハウを蓄積し、本市の財産とするとともに後世に引き継いでいくため。

議案第106号「堺市民芸術文化ホール条例」 ③

～議員からの多様な意見・要望～

- ・建設工事の入札不調を受けて、設置条例の上程時期は次の議会でも良かったのではないかな。
- ・条例を可決した時点で指定管理者を堺市文化振興財団に決定するものであり、明らかに市のガイドラインに反する。また、選定プロセスが市民にとって分かりづらい。
- ・すぐれた舞台芸術を市民に享受していただく文化施策の中枢を担う施設について、公共ホールの使命を果たしつつ、採算性も考慮したバランスのとれた運営を図るためには、市の出資法人を指定することについて、十分に理解できる。
- ・本来大切なのは、選定された指定管理者によって、新たに整備するホールが適切に運営されることで、市民文化の向上や都市魅力の発信、まちの賑わいの醸成が達成されていくということだと考える。そのためにも、劇場法や指針において示されている公共ホールの活性化のための方向性を遵守し、地方公共団体としての責務を十分果たし得るホール運営に努めていただかねばならない。
- ・民間を排除した条例であり、最初から選択肢を絞ることが市民の利益につながると思えない。

議案第106号「堺市民芸術文化ホール条例」 ④

議員から修正案(動議)の提出(平成27年9月8日 産業環境委員会)

●委員会において、議員より条例案の「本市が出資する法人のうちから」とする規定の部分を削除する内容の修正案の提案(理由)

- ・条例が可決された時点で、指定管理者が特定の出資法人に限定され、指定管理者候補者選定委員会の審査を経て議会の議決を得るという市のガイドラインにも反する。
- ・指定管理者の選定プロセスが市民にとって分かりづらい。

委員会において修正案を可決、
最終本会議においても修正した条例案を可決し、成立

8月定例会での審議概要

- ① 平成26年度決算議案の審議
- ② 市長提出議案の主な審議
- ③ 議員提出条例案の提出・審議

議員提出条例案 ①

○堺市職員の政治的行為の制限に関する条例(議員提出議案第25号)

- 大阪維新の会堺市議会議員団から提案
- 本市職員に対し、国家公務員並みの政治的行為の制限を課した上で、職員の政治的中立性を保障するとともに、本市行政の公正な運営を確保し、もって市民から真に信頼される市政を実現することを目的とする。
- 平成25年第2回定例会において同様の条例を提案し、最終本会議において可決したが、市長が再議(※)に付し、再議の件を閉会中の継続審査案件としていたが、議員の任期満了により廃案となっていた。

※再議…地方自治法第176条第1項による市長の一般的拒否権。議会で行った議決について異議があるとして、市長が議会に求めるやり直しの審議のこと。

**総務財政委員会、最終本会議において起立多数により可決
可決後、市長が再議に付し、再度採決(出席議員の3分の2以上の賛成・特別多数議決)の結果、起立少数により否決**

議員提出条例案 ②

○大阪戦略調整会議の設置に関する条例の一部を改正する条例 (議員提出議案第26号)

- 自由民主党・市民クラブから提案
- 大阪戦略調整会議の開催にあたり、建設的でかつ本格的な議論を行い、不毛な対立を深めぬよう、協議のルールを決定するために平成27年第2回定例会において可決された当該会議設置条例を改正するもの。

総務財政委員会において、閉会中の継続審査の申し出が行われ可決、最終本会議においても閉会中の継続審査とすることを可決した。

●議員からの主な意見

「大阪戦略調整会議を前進させるには大阪府、大阪市、堺市が同一の条例案のもとに進める必要があることから、堺市議会として本条例案の可否を決定することは、この会議において大阪の成長戦略、交通問題、観光行政等、喫緊の課題解決に向けた議論が遠のくことになり、これらを回避するためには大阪府、大阪市の動向を踏まえつつ議論をすべきである。」

議会改革度調査

議会の改革度に関する2大調査結果

■ 早稲田大学マニフェスト研究所による議会改革度調査2014

1,503議会中 第8位 （20政令市中 第1位）

【参考】過去のランキング

2013年（平成25年度） 3位／1,444議会（政令市1位）

2012年（平成24年度） 84位／1,371議会

2011年（平成23年度） 81位／1,356議会

2010年（平成22年度） 82位／1,367議会

■ 日本経済新聞社による議会改革度調査(2014年)

813議会中 第14位 （20政令市中 第1位）

【参考】過去のランキング

2012年（平成24年度） 155位／810議会

2010年（平成22年度） 掲載外(117位以下)／807議会

第1部 議会報告

ご清聴ありがとうございました。